

各 位

2012年4月19日
SBI インベストメント코리아株式会社

2012年12月期第1四期決算の業績見通しについて

SBIグループの韓国におけるベンチャーキャピタルであるSBI インベストメント코리아株式会社（本社：韓国ソウル市、代表取締役：高橋 良巳、韓国コスダック市場上場、以下「SBI インベストメント코리아」）は、このたび2012年12月期第1四半期決算の業績見通しを発表いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

【2012年12月期第1四半期（2012年1月1日～2012年3月31日）業績見通し】

売上高 : 約83億ウォン（約5.9億円）
営業利益 : 約44億ウォン（約3.2億円）
当期純利益 : 約44億ウォン（約3.2億円）

SBI インベストメント코리아は2011年12月期通期決算での通期黒字化に続き、当第1四半期は投資資産の処分利益等が寄与し、上記のような業績となる見込みであります。

SBI インベストメント코리아は、2011年6月にSBIグループ2社と共同で韓国国民年金より総額2,835億ウォン（約203億円）の「汎アジアファンド」の委託運用会社を選定されており、2011年7月には韓国政府の放送通信委員会傘下の基金である「韓国情報通信事業者協会」より総額300億ウォン（約21.5億円）の「モバイルベンチャーファンド」の委託運用会社を選定されております。

今後も、アジア地域におけるSBIグループのネットワークを最大限に活用し、受託運用資産の拡大と企業価値の向上を目指してまいります。

※ 上記業績見通しにつきましては、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後発表予定の実際の業績とは異なる可能性があります。

※ 100ウォン = 7.16円にて換算

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：
SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126